

可茂消防事務組合職員の新型コロナウイルス感染について

可茂消防事務組合に勤務する職員1名が新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので報告します。

1 職員

中消防署 20代 男性

2 経過

1月11日（火）当番中に風邪症状（のどの痛み）を発症する。

1月12日（水）医療機関で陽性が判明。

3 その他

組合では、すでに車両を含め庁舎内の消毒を実施済みで、当該職員については、発症以後に勤務していないため、住民との接触はありません。

保健所の調査の結果、組合の勤務時の感染対策状況から判断すると職員は濃厚接触者になりませんので、消防業務に影響はありません。

また、健康調査の確認を行ったところ、当該職員以外、現在までに体調不良を訴えている職員はいません。

引き続き、組合消防職員が一丸となり感染防止対策を講じながら消防業務に従事してまいります。

令和4年1月13日 可茂消防事務組合 総務課